

一般情報教育として4単位を卒業要件とする場合

演習2単位と講義2単位からコア科目を構成する例を示す。

1) コア科目（演習） 2単位

教育目標

自立したコンピュータとネットワークの利用者としての基礎的な知識と技能を修得するとともに大学における情報サービスの利用と調査やレポート、プレゼンテーションなどを学術的な活動として取り組むために必要な情報や情報技術を利用するための技能を獲得する。また、情報技術についての理解を深めるために基礎的なプログラミングに取り組む。

授業の構成例

※毎回の授業は、当該トピックに関連する GE-IET もしくは GE-ISE（情報倫理と情報セキュリティ）の内容を短時間、組み込んで構成する。

- ・ 1回目 科目ガイダンスと大学の情報システムの利用
GE-GUI1 に基づき実施する。GE-GUI2 については大学が課している e-Learning の受講について科目内でも徹底する。
- ・ 2回目 コンピュータの基礎
GE-AIL1 に加え自立したコンピュータの利用者として GE-CE01、3、4、6 の内容を加味して実施する。GE-AIL にあげた先修条件について到達状況を確認し、自学自習での技能獲得を指示する。
- ・ 3回目 ネットワークの基礎
GE-AIL1、5 について実践的な指導を行うとともに、その前提となる GE-INW1、2、3、4、GE-ISE3 などから必要事項を加味して実施する。
- ・ 4回目 知的生産について
5回目以降の学習内容を「知的生産」という視点から俯瞰するとともに、そこでの情報や情報通信技術の役割を学ぶ。（GEBOK に直接該当なし）
- ・ 5回目 情報の探索
GE-AIL5 から必要事項を取り上げ、大学図書館と種々のインターネット上の情報源について、学術的情報の視点から理解するとともに目的に沿って情報を探索することを学ぶ。
- ・ 6回目 表計算ソフトによるデータ処理（1）
GE-AIL3 に沿って、表の標準的な構成法、入力の検査、集計、クロス集計、整列など学ぶ。

- ・ 7回目 表計算ソフトによるデータ処理（2）
GE-AIL3 に沿って、グラフによるデータの可視化と学術的な文書に要求されるグラフの構成を学ぶ。
- ・ 8回目 ワードプロセッサによる構造的文書の作成（1）
GE-AIL2 に沿って、表題、見出し、図表、参考文献、校閲などを含む学術的な文書作成のためのワードプロセッサの利用法を学ぶ。
- ・ 9回目 ワードプロセッサによる構造的文書の作成（2）
レポート課題として作成している文書のドラフトを学生グループ内で相互評価する。
- ・ 10回目 プレゼンテーションの基礎（1）
GE-AIL4 に基づき、スライドを用いた学術的なプレゼンテーションに求められる事項を学ぶ。
- ・ 11回目 プレゼンテーションの基礎（2）
グループで作成したプレゼンテーションを発表し、相互評価する。
- ・ 12回目 プログラミングの基礎（1）
GE-CE07 に基づきプログラミング言語とその処理方式に触れた後、GE-ALP2、GE-SIM1、2、3 などから題材を選んで、プログラミングを体験する。
- ・ 13回目 プログラミングの基礎（2）
GE-ALP2、GE-SIM1、2、3 などから題材を選んで、プログラミングを体験する。
- ・ 14回目 プログラミングの基礎（3）
GE-ALP2、GE-SIM1、2、3 などから題材を選んで、プログラミングを体験する。
- ・ 15回目 プログラミングの基礎（4）
GE-ALP2、GE-SIM1、2、3 などから題材を選んで、プログラミングを体験する。

2) コア科目（講義）2単位

教育目標

情報とは何か、情報の処理や計算とはどのようなものかについて、情報の表現、情報の伝達、情報の呈示、情報の検索などの様々な側面から学ぶ。また、現在のコンピュータ、情報ネットワーク、様々な情報システムなどが、より具体的にはどのような仕組みで動いているのかについても取り上げる。

授業の構成例

- ・ 1回目 科目ガイダンス
- ・ 2回目 情報とは何か

- GE-IC01、 2 を含め、人の意思決定に情報が果たす役割の視点から情報について学ぶ
- ・ 3回目 人間のための情報の表現
GE-IC01、 2、 GE-DM02 を含め、人間が用いるための情報の表現について学ぶ
 - ・ 4回目 コンピュータのための情報の表現
GE-DIG1、 2、 3 の視点からコンピュータで扱うための情報の表現を学ぶ
 - ・ 5回目 計算のモデル
GE-GE04、 GE-ALP1、 2、 3、 4、 5 から話題を選び、「情報の処理」が「計算」としてモデル化されることを学ぶ
 - ・ 6回目 問題の解き方（1）
GE-ALP1、 2、 3、 4、 5 から話題を選び、アルゴリズムによる問題解決について学ぶ
 - ・ 7回目 問題の解き方（2）
GE-SIM1、 2、 3、 GE-AID3 から話題を選び、最適化や演繹・帰納による推論を用いた問題解決について学ぶ
 - ・ 8回目 大量情報の蓄積と処理
GE-DM01、 3、 GE-ALP1、 GE-AID3 から話題を選び、パターンマッチングなどにより大量の情報の蓄積と処理について学ぶ。
 - ・ 9回目 情報の伝達
GE-INW1、 2、 3、 4、 5 掲げられた項目について情報の伝達という視点から学ぶ。
 - ・ 10回目 情報の呈示
GE-IC03、 GE-SIM3 を中心に情報を人に呈示するという視点から学ぶ。
 - ・ 11回目 コンピュータの仕組み：ハードウェア
GE-CE01、 2、 4、 5 で掲げられている事項を学ぶ。
 - ・ 12回目 コンピュータの仕組み：ソフトウェア
GE-CE03、 6、 7 で掲げられている事項を学ぶ。
 - ・ 13回目 現代社会における情報通信技術
GE-INS1、 2、 3、 4、 5、 6 に基づき現代社会において情報通信技術が果たしている役割を学ぶ。
 - ・ 14回目 科学の方法としてのコンピュータ利用
GE-SIM1、 2 に基づき、学術研究でのコンピュータ利用について学ぶ。
 - ・ 15回目 コンピュータ技術の歴史、情報社会の歴史
コンピュータ技術やその進展に伴う社会の変化について歴史的経緯を学ぶ。
(GEBOK に該当項目なし)